

日中医薬品分析技術セミナー及び地方講演等開催状況一覧表

年度	名称	場所	日時	専門家	演題	参加者及び範囲
94年度	第一回日中薬品分析技術セミナー	天津市	94.10.31~11.4	大倉洋甫	薬品分析技術の現状と展望	国内36の区域、省市の薬検所及び科学研究、大学、製造部門等からの薬品分析技術者150数名。
				山口定男	HPLCを用いた医薬品試験規格設定時の留意点	
				大井尚文	光学活性化合物の分析	
				北川常広	エンザイム・イムノアッセイの医薬品分析への応用	
				緒方弘泰	①バイオアベイラビリティと生物的同等性 ②薬品溶出度試験法	
				内山 充	日本における新医薬品承認審査に関わるガイドライン(規格・試験法及び安定性)	
				周海鈞	遺伝子工学医薬品の品質に対する要求	
95年度	第二回日中薬品分析技術セミナー	天津市	95.11.6~11.10	佐竹元吉	原料生薬の品質規格と試験方法	国中一部の区域の薬検所及び薬科大学、科学研究、製造部門等35の機関からの80数名。
				貴志豊和	日本における生薬複合製剤の品質管理と製造管理	
				石橋無味雄	不正医薬品の鑑定技術	
				王 祥	西洋薬品質規格設定関連の問題点	
	地方講演	黒竜江省薬検所 大連市薬検所	95.11.24 95.11.27	山口定男	HPLC法のバリテーションパラメータ	黒竜江省約100数名 大連市約210数名
				貴志豊和	日本における生薬複合製剤の品質管理と製造管理	
				黄喬書	新薬研究開発の進展	
96年度	地方講演	上海市薬品検査所	96.5.21	大倉洋甫	生体内生理活性物質及び薬物の超微量分析	上海市薬検所の技術者20数名
				柴崎利雄	第13改正日本薬局方の改正点について	
	地方講演	四川省成都市 (四川省医薬品検査所)	96.8.27~8.29	柴崎利雄	第13改正日本薬局方の改正点について	南西区域の薬検所、科学研究、大学、病院及び製造等の30の部門から114名
				貴志豊和	①天然薬物・新抗生物質の研究開発 ②第13日本薬局方 生薬関連の改正点、生薬の活性成分及び標準品	
				内倉和雄	電解化学発光分析法	
				赴日研修生の研修報告:		
				① 李海生	PCRの原理とその応用	
	② 寿国香	加圧カラム及び中圧カラムの有効成分分離への応用				
	第三回日中薬品分析技術セミナー	天津市	96.10.27~11.2	黒川雄二	医薬品承認審査の国際的ハーモナイゼーション(ICH)について	中国医薬品生物制品検定所及び各省、市の薬検所勤務者で、主管薬剤師より上の上級職、薬理分野の技術者及び天津市内の薬理分野の技術者等の約71名であった。
				小川義之	発熱物質試験及びエンドトキシン試験における標準化研究の国際的動向	
尾崎幸祐				日本における生薬及び漢方薬の薬理研究の動向		
中路幸男				日本における安全性生物試験に関するGLP基準の実際		





日中医薬品分析技術セミナー及び地方講演等開催状況一覧表

年度	名称	場所	日時	専門家	演題	参加者及び範囲
96年度	第三回日中薬品分析技術セミナー	天津市	96.10.27~11.2	宋書元	新薬安全性の評価と薬理学発展情況	
				孫瑞元	新薬生物統計における指導原則	
				唐元泰	中薬薬効学的試験及び生物検定	
97年度	地方講演	山西省薬品検査所 (太原市)	97.6.6	大倉洋甫	蛍光誘導体化HPLCによる生理活性物質の超微量分析	参加者は山西省薬品検査所、太原市薬品検査所、近郊地区薬品検査所、山西省医薬研究所、山西医科大学及び山西省中薬研究院などからの約106名。
				大屋和美	熱分析 GC・MSによる生体内薬物の分析	
				杉井 篤	アルブミン保持カラムを用いるアミノ酸光学異性体の HPLC	
				赴日研修生の研修報告: ①劉 軍 苦情感冒薬類顆粒中のかぜ様物質の分析 ②郭福慶 新しい無菌試験法について		
	地方講演	山東薬品検査所	97.8.26	石橋無味雄	日米 EU 医薬品規格ハーモニゼーション会議(ICH)の話題から	山東省薬品検査所、済南製薬会社、山東省中薬研究所、医科院薬物研究所及び済南市薬品検査所などからの65名
				内倉和雄	キャピラリー電気泳動とその医薬品分析への応用	
				矢原正治	植物有効成分の分離法	
				赴日研修生の研修報告: ①王麗琴 ②左志輝 熱分析法の医薬品研究への応用		
	地方講演	廈門市薬品検査所	97.12.14~12.16	大倉洋甫	蛍光 HPLCによる生体内物質の分析	廈門市薬品検査所及び製薬会社など約90名であった。
				大屋和美	熱分析 GC・MSによる生体内薬物の分析	
				内藤克司	GLPの概要について	
				赴日研修生のレポート: ①芮菁 生薬成分の薬効薬理について		
天津不正医薬品セミナー	天津市	97.9.1~9.4	石橋無味雄	不正医薬品試験法について	セミナー参加者は天津市、北京市、華北地区の薬品検査所職員34名、当検査所職員多数。この他衛生部及び北京の中央検定所の上級職員も含まれている。	
			松野 強	試験法に関する説明会		
			特別講演:曹国営(黒竜江省薬品検査所) 不正医薬品の監視現場から			
			①唐素芳 官能試験法(監視現場における外観試験法) ②王麗琴、左志輝 薄層クロマトグラフ法の一般的な試験法解説 ③劉 軍 実際分析事例(テキスト説明)			





## 日中医薬品分析技術セミナー及び地方講演等開催状況一覧表

年度	名称	場所	日時	専門家	演題	参加者及び範囲
97年度	第四回日中薬品分析技術セミナー	天津市	97.9.22~9.25	水野左敏	1. キノロン系抗菌素の光毒性反応とその発見機構 2. 抗生物質医薬品試験法について①日本抗生物質医薬品基準改正の要点②β-ラグダム抗生物質重合体の分析	中国各省、市の薬品検査所及び天津近郊製薬企業、大学からの60数名。
				早川堯夫	バイオテクノロジー医薬品の特性解析、品質・安全性評価	
				大野尚仁	免疫調節剤の薬効と分析方法	
				徐康森	遺伝子組み替え薬品の研究と検査技術の進歩について	
				胡昌勤	β-ラグダム抗生物質中における高分子不純物の分析技術研究の新展開	
98年度	不正医薬品地方セミナー	河北省秦皇島市	98.6.15~6.18	高橋佐喜子	日本の薬事監視体制と不正医薬品の鑑別について	省内の各地区のインスペクター(検査技術者)15名程度、講演と実技を実施する。
			98.8(予定)			
			98.8(予定)			
			98.10(予定)			
	第五回日中薬品分析技術セミナー(予定)	天津市	98.9月末	内山 充 その他3名	検討中	







## (6) 帰国研修員の論文発表状況

## 赴日研修生レポート及び論文完成状況一覧表

1998年6月作成

調査団用資料

科 室	研修生	指導専門家	論文及び研修レポートのテーマ	発表状況	帰国後の論文発表状況
抗生室	王延明	藤原博	TLCによる抗生物質の偽薬に対する簡便な鑑別法 (WHO から日本予防衛生研究所に委託)	「天津薬学」97. 4に発表 天津 JICA 薬品検査プロジェクト外通第3集	
	郭福慶	堀田泰子 配島由二 高島浩介	1. 抗生物質力価測定に穿孔法と円筒法の比較 2. 中国薬局方と国際調和案の無菌試験法に関する比較 3. 寒天直線法によってシトラフィン WJ-014 の MIC を測定する		
	曹曉雲	藤原博 水野左敏 水野左敏	1. セファペラゾンナトリウム製剤中主薬と関係物質の定量法 2. アンピシリンポリマーの分析と定量 3. HPLCによって塩酸テトラサイクリンの関係物質と製剤中含量の測定		
化学一室	馬文詩	青柳伸男	長効な経口投与固体製剤の生体内と生体外の相関性研究	薬物研究雑誌に発表(外国)	1. 薬品重金属検査法に関する研究 「天津薬学」97. 4に発表 2. 砒素塩検査法の研究「天津薬学」98. 3に発表 HPLCによって混合風邪薬の分析「薬物分析雑誌」に発表
	王麗琴	石橋無味雄	1. HPLCによってH2受容体拮抗薬含量の測定 2. 硫酸 m-ヒドロキシソプロピルアドレナリンの赤外吸収スペクトルに関する研究	「天津薬学」98. 2	
	劉樹春				
	屈穎	中原雄二	1. HPLCによって尿中モルヒネ及び関係化合物含量の測定 2. HPLCによって尿中モルヒネ及び代謝物の含量測定 3. GC-MSによって毛髪中モルヒネ及び代謝物の含量測定	天津 JICA 薬品検査プロジェクト外通 第3集	
化学二室	唐素芳	吉岡澄江	セファロチンの水溶液及び固体状態における安定性の研究	天津 JICA 薬品検査プロジェクト外通 第1集	セファチオフェン安定性に賦形剤の影響「天津薬学」に発表
	劉軍	矢崎廣久 石橋無味雄	1. ある顆粒剤風邪薬中にある微状物の分析 2. 農業或いは家庭用ゴム靴中の老化防止剤の定量分析 3. 高分子有機材料中のモノマーが唾液に残留の定量分析 4. ジヒドロクロロチアジドの赤外吸収スペクトルに関する研究	「日本歯科高分子有機化合物に関する安全性研究」	
	左志輝	北島文	1. 医薬品の研究において熱分析の応用 2. 純度分析に示差走査熱量法の応用	日本雑誌に発表 「天津薬学」	
中薬室	王傑	守安正恭 関田節子	1. 中国産厚朴の第47シについての研究 2. Gentiopicrosin 標準品の精製についての研究	日本生薬雑誌 第2回中日セミナー論文集	1. 両面針中新化合物の研究「米因、天然産物」 2. GCによって、開元活血膏薬中に樟脳と氷片の含量を測定する「中薬新薬及び臨床研究」98. 6
	寿国香	関田節子	1. ArotiumLappallから Arotiin 標準品の分取、同定と純度検査 2. 連キョウから Phillyrin の分取及び同定	天津 JICA 薬品検査プロジェクト外通第1集	大孔樹脂での分離—薄層光度法測定消炎置ソフトカプセルにパエオニンの含量「中華薬」1997.8
	呂曙華	関田節子	IR,UV,HPLC によって塩酸ベルベリンの含量を測定する	天津 JICA 薬品検査プロジェクト外通 第3集	1. クロロゲン標準品の分取と純度検査 「天津分析学会論文集」1997 2. パエオニン標準品の分取と純度検査 「天津分析学会論文集」1997
薬理室	苑慶華	村井敏美	1. 溶解時の攪拌時間による日本エンドキシン標準品の活性への影響 2. 新日本エンドキシン標準品の EG-5 に対する相対活性及び試験内差	天津 JICA 薬品検査プロジェクト外通 第1集	1. エンドキシン及びリムルス試験法 「中国薬理通迅」97. 8(1) 2.
	芮菁	尾崎幸祐	中国産錢婆抗炎症作用及び活性成分の研究	日本薬理学雑誌	「泰一液」に関する刺激抵抗作用の薬効学研究 「天津薬学」98. 10(1)
	韓晶	宮島敦子 蓮内桃子	1. 体外細胞法での細胞毒性研究 2. 遊離肝細胞に対する Biphenyl の毒性 3. SIRC 細胞に対する Biphenyl 及びその代謝物の細胞毒性研究 (VC 染法)	天津 JICA 薬品検査プロジェクト外通 第3集	





科 室	研修生	指導専門家	論文及び研修レポートのテーマ	発表状況	帰国後の論文発表状況
生化室	李海生	山川敏郎 大野尚仁	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. スパテル法及びインザイム・イムノッセ法による注射用ロキナーゼの分析条件の研究</li> <li>2. 腫瘍壊死因子(TNF-<math>\alpha</math>)の誘導及びインザイム・イムノッセ法による測定法</li> <li>3. PCR法によるマウスマクロファージ中の TNF 及び mRNA 刺激効果の確認</li> <li>4. M型、P型マクロファージ細胞の培養法及びその精製法</li> </ol>	第2回中日薬品分析技術セミナー論文集 天津 JICA 薬品検査プロジェクト外通 第1集	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. チロキシンと五つの異性体との分離、応用 「天津薬学」1995</li> <li>2. 多糖類分析方法及び構造活性相関 「外国薬学—植物薬分冊」1997</li> </ol>
	黄哲魁	安達貞之 福岡正道	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 抗 RAW264.7 抗体の調製</li> <li>2. 抗 GRN 抗体の研究</li> <li>3. ELISA 法による TNF の測定</li> <li>4. 細胞抗体の分離、分析</li> <li>5. 化学汚染物質である TCDD</li> </ol>	天津 JICA 薬品検査プロジェクト外通 第1集	
	張莉	山崎 壮	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ラット脳由来の LAMP cDNA をクローニングする、その DNA 塩基配列を測定する</li> <li>2. この LAMP タンパクを大腸菌で発見させるために、クローニングした LAMP cDNA を大腸菌発見ベクターにサブクローニングする。</li> <li>3. 動物の脳から mRNA を調製する</li> <li>4. 4. ペルオキシダーゼによるリグシンの合成と免疫薬理活性の検討</li> </ol>	天津 JICA 薬品検査プロジェクト外通 第3集	



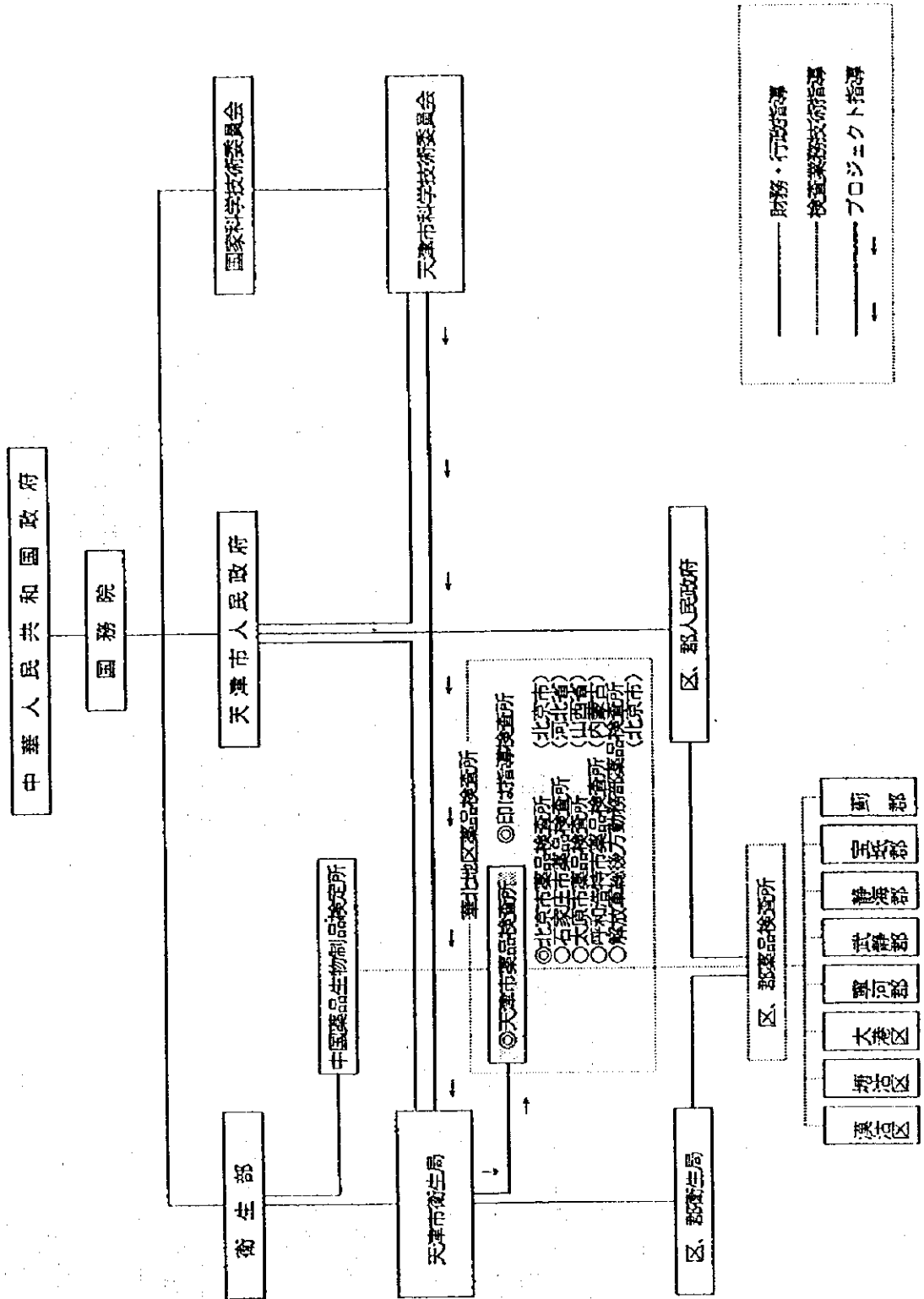






組織関係図

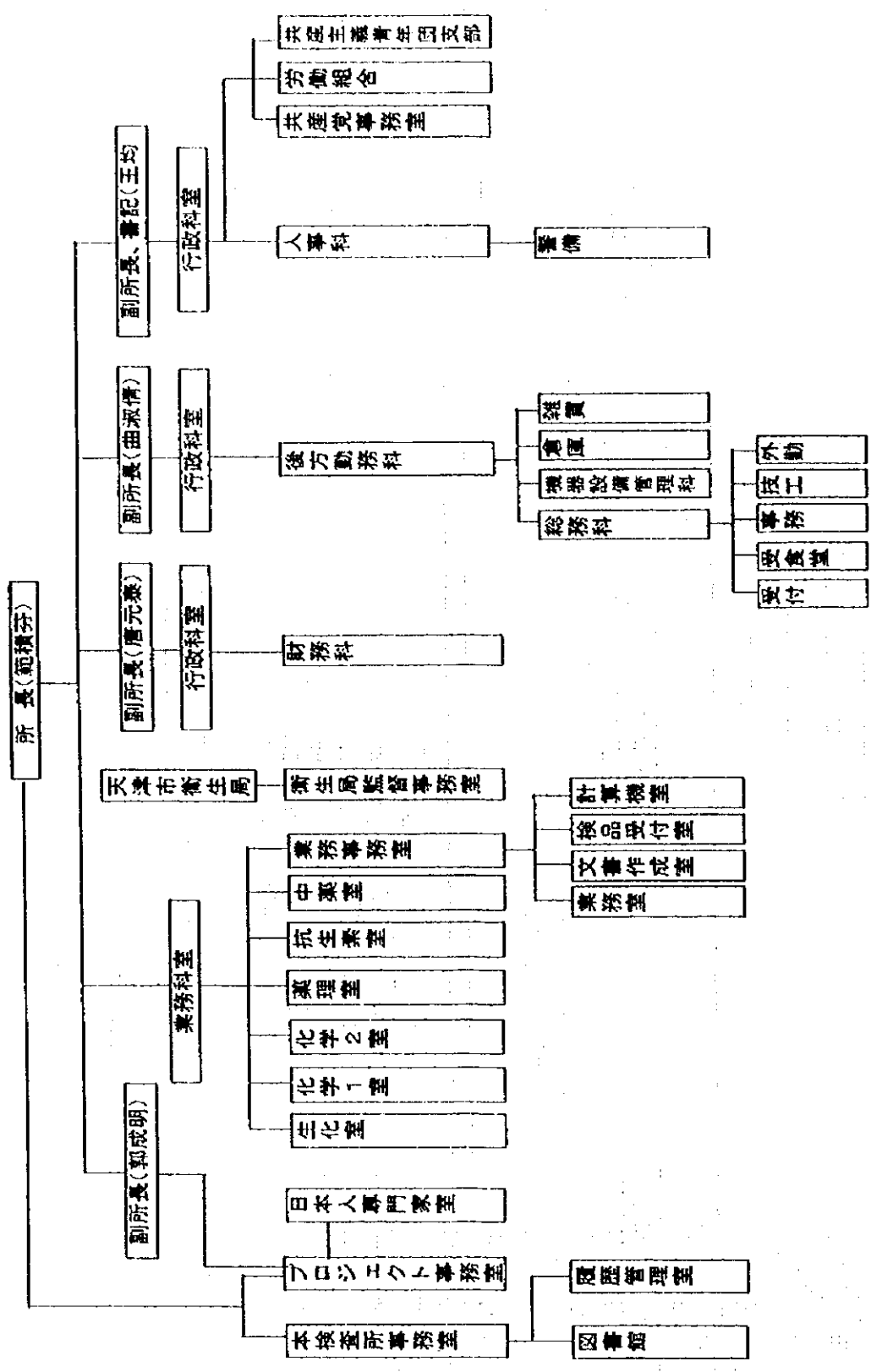
4 組織関係図および統計資料



———— 財務・行政指導  
 - - - - - 検査業務技術指導  
 - - - - - プロジェクト指導

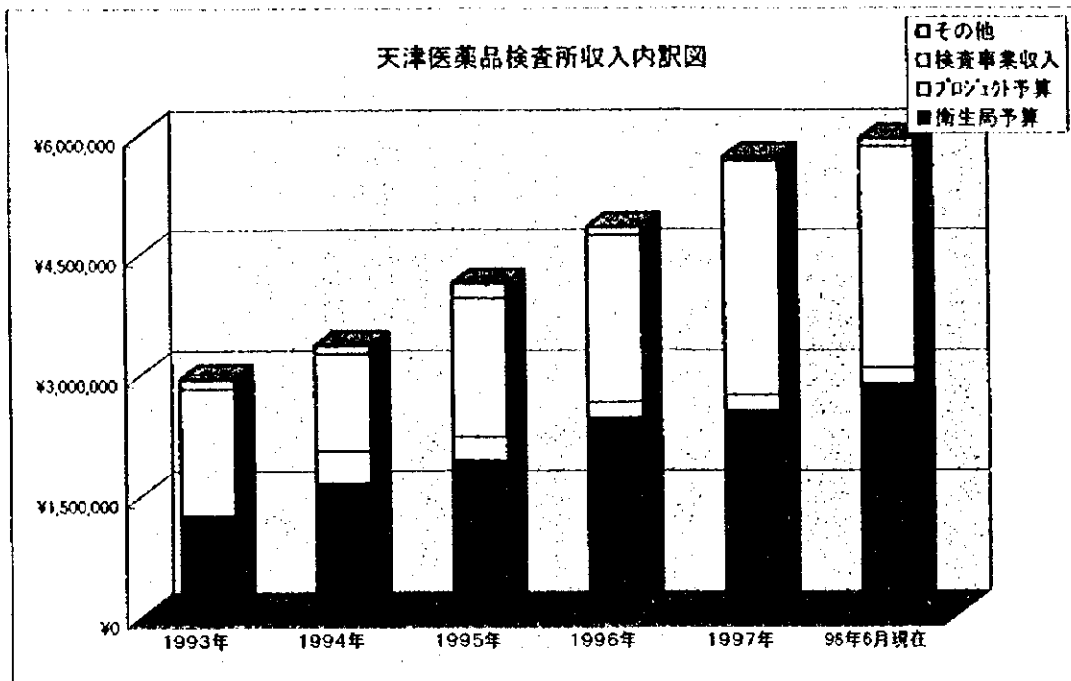
天津市医薬品検査所組織図

最終調査資料



### 天津医薬品検査所収入内訳

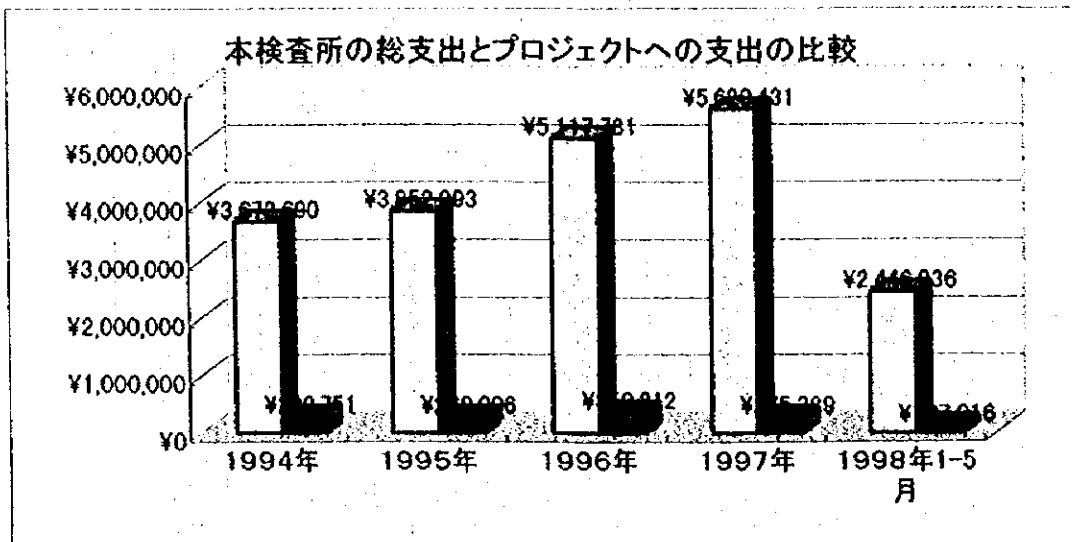
項目 \ 年度	1993年	1994年	1995年	1996年	1997年	98年6月現在
衛生局予算	¥1,247,400	¥1,650,700	¥1,932,500	¥2,456,600	¥2,546,700	¥2,881,900
プロジェクト予算		¥400,000	¥300,000	¥200,000	¥200,000	¥200,000
検査事業収入	¥1,588,987	¥1,211,600	¥1,724,200	¥2,079,600	¥2,916,700	¥2,760,000
その他	¥121,869	¥108,700	¥184,300	¥103,500	¥48,500	¥100,000
合計予算	¥2,956,256	¥3,371,000	¥4,141,000	¥4,839,700	¥5,711,900	¥5,941,900



- 注:
- ☆ 年は1月～12月とする。
  - ☆ ¥は人民元である。
  - ☆ その他は広告料などの収益である。

当プロジェクトための支出状況一覧表

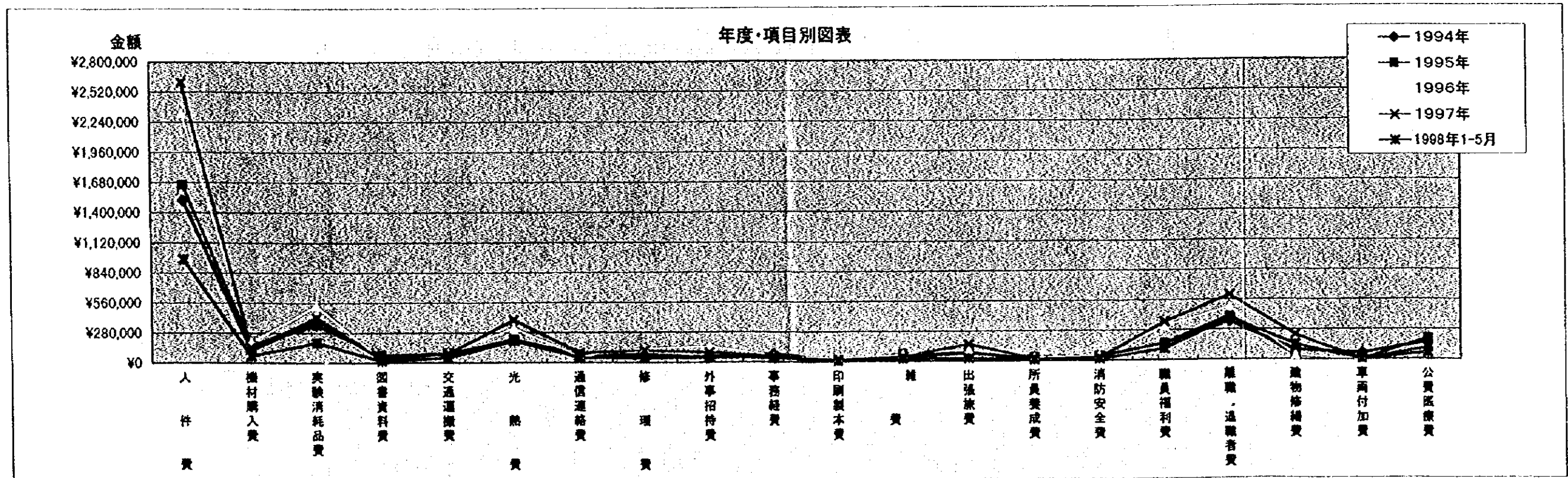
	支出総金額	当プロジェクトへの支出	構成比
1994年	¥3,672,690	¥280,751	8%
1995年	¥3,852,293	¥269,006	7%
1996年	¥5,117,781	¥350,212	7%
1997年	¥5,620,431	¥275,389	5%
1998年1-5月	¥2,446,936	¥107,016	4%





検査所支出費用一覧表1994年～1998年(1月～5月)

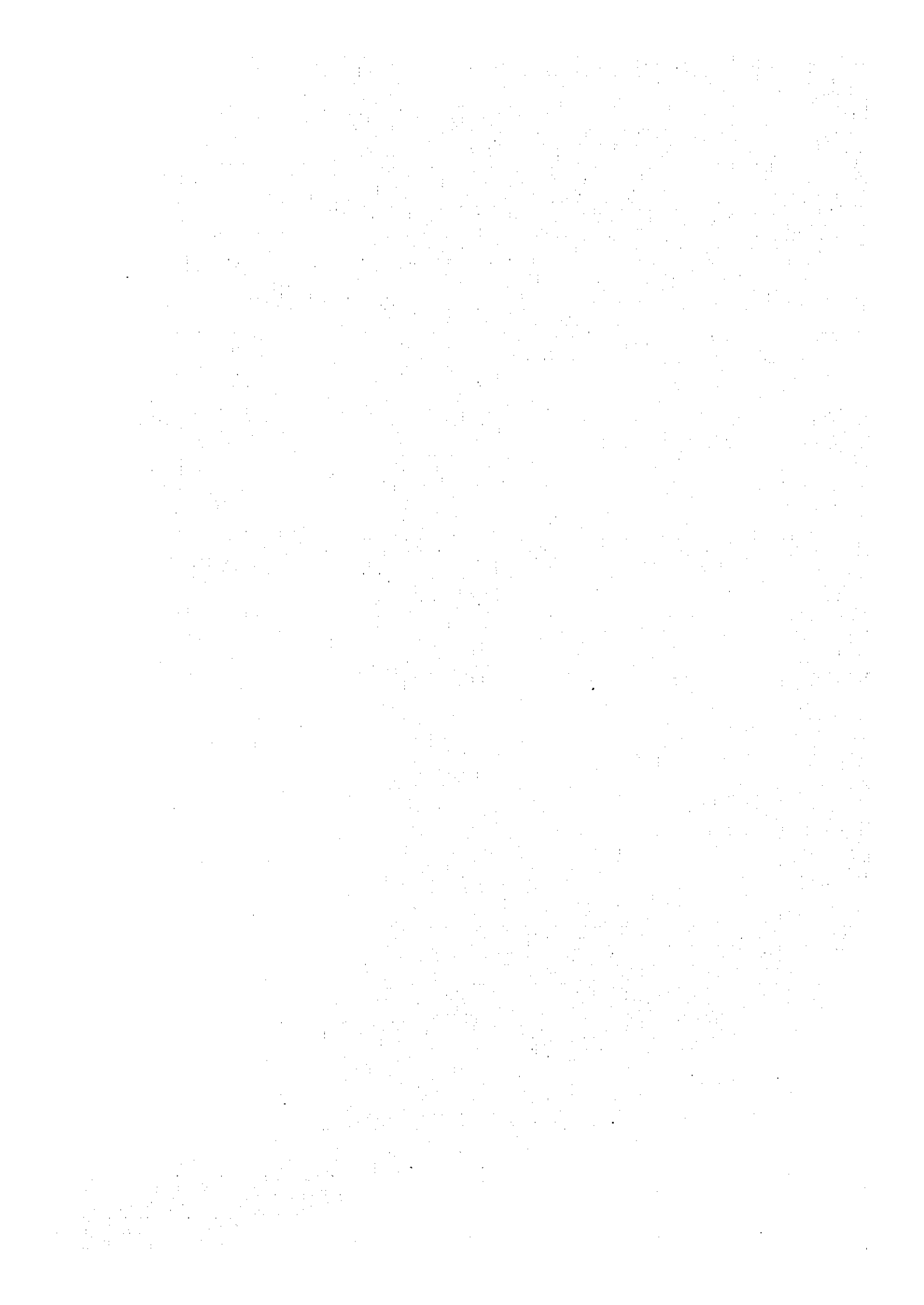
項目	全検査所の支出						JICAプロジェクトの支出					
	1994年	1995年	1996年	1997年	1998年1-5月	合計	1994年	1995年	1996年	1997年	1998年1-5月	合計
人件費	¥1,516,428	¥1,661,303	¥2,322,469	¥2,609,399	¥965,218	¥9,074,817	¥0	¥920	¥12,388	¥6,253	¥0	¥19,559
機材購入費	¥124,705	¥170,579	¥197,713	¥147,556	¥66,620	¥707,173	¥85,404	¥96,755	¥49,023	¥20,940	¥22,912	¥275,034
実験消耗品費	¥395,824	¥349,710	¥534,684	¥423,285	¥188,902	¥1,892,405	¥0	¥7,333	¥14,072	¥12,340	¥6,482	¥40,227
図書資料費	¥60,476	¥69,762	¥27,959	¥30,667	¥15,628	¥204,492	¥474	¥4,895	¥4,225	¥1,282	¥1,245	¥12,121
交通運搬費	¥80,513	¥90,887	¥92,668	¥88,096	¥47,844	¥400,008	¥7,185	¥21,454	¥30,872	¥50,284	¥11,759	¥121,554
光熱費	¥215,939	¥217,665	¥321,671	¥400,560	¥204,802	¥1,360,637	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
通信連絡費	¥75,242	¥69,645	¥59,183	¥91,128	¥47,106	¥342,304	¥5,458	¥4,505	¥2,205	¥4,533	¥2,354	¥19,053
修理費	¥59,729	¥80,180	¥128,986	¥111,648	¥40,706	¥421,249	¥4,894	¥16,045	¥55,275	¥18,599	¥11,790	¥106,603
外事招待費	¥52,173	¥45,115	¥147,751	¥93,408	¥44,537	¥382,984	¥26,553	¥27,525	¥86,916	¥52,078	¥24,288	¥217,380
事務経費	¥78,782	¥53,177	¥57,970	¥52,556	¥40,707	¥283,192	¥40,544	¥15,292	¥17,600	¥20,381	¥5,249	¥99,066
印刷製本費	¥10,746	¥18,883	¥30,901	¥18,105	¥6,019	¥84,654	¥0	¥0	¥2,357	¥4,175	¥1,908	¥8,438
雑費	¥42,075	¥69,241	¥65,497	¥43,615	¥22,449	¥242,877	¥23,833	¥43,719	¥13,838	¥59,719	¥8,782	¥149,671
出張旅費	¥72,164	¥79,198	¥107,783	¥159,118	¥27,720	¥445,983	¥3,760	¥14,055	¥46,995	¥19,330	¥5,379	¥89,519
所員養成費	¥22,655	¥32,892	¥31,593	¥20,249	¥9,478	¥116,867	¥15,384	¥16,508	¥14,848	¥5,475	¥4,890	¥56,905
消防安全費	¥39,624	¥44,029	¥46,088	¥27,797	¥13,448	¥170,986	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
職員福利費	¥158,735	¥159,088	¥317,204	¥358,113	¥108,065	¥1,101,205	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
離職・退職者費	¥356,907	¥409,530	¥492,557	¥604,058	¥394,144	¥2,257,196	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
建物修繕費	¥91,090	¥37,526	¥38,935	¥234,950	¥140,930	¥543,431	¥8,817	¥0	¥0	¥0	¥0	¥8,817
車両付加費	¥58,447	¥0	¥0	¥0	¥0	¥58,447	¥58,447	¥0	¥0	¥0	¥0	¥58,447
公費医療費	¥160,436	¥193,883	¥96,169	¥106,123	¥62,613	¥619,224	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
合計	¥3,672,690	¥3,852,293	¥5,117,781	¥5,620,431	¥2,446,936	¥20,710,131	¥280,751	¥269,008	¥350,212	¥275,389	¥107,018	¥1,282,374











## 天津市藥品檢查所檢品統計資料

### 1992年檢品統計資料

內容 科室	輸入				抜き取り				委託				統計		
	保留	合格	不合格	合計	保留	合格	不合格	合計	保留	合格	不合格	合計	完成	保留	合計
化学一室	0	839	85	924	2	515	37	554	2	31	29	62	1,538	4	1,540
生化室	0	152	4	156	1	116	5	123	2	19	2	23	299	3	302
抗生素	0	740	0	740	0	221	41	282	1	48	10	57	1,058	1	1,059
中藥室	0	38	39	77	1	457	158	616	4	373	161	538	1,228	5	1,231
藥理室	0	4	0	4	0	21	1	22	0	79	4	83	109	0	109
機器室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	3	0	3
合計	0	1,773	128	1,901	4	1,330	243	1,577	9	551	206	766	4,231	13	4,244

### 1993年檢品統計資料

內容 科室	輸入				抜き取り				委託				統計		
	保留	合格	不合格	合計	保留	合格	不合格	合計	保留	合格	不合格	合計	完成	保留	合計
化学一室	0	630	2	633	19	469	31	519	1	39	7	44	1,175	20	1,195
化学二室	0	0	0	0	19	384	62	465	0	3	0	3	449	19	468
生化室	1	141	0	142	5	178	14	195	2	11	1	14	343	8	351
抗生素	0	653	0	653	13	411	82	506	1	93	25	119	1,264	14	1,278
中藥室	3	22	26	51	86	1,665	654	2,405	4	328	113	445	2,808	93	2,901
藥理室	0	0	0	0	0	8	0	8	0	12	1	13	21	0	21
機器室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1	6	6	0	6
合計	4	1,446	28	1,479	142	3,113	843	4,098	8	491	148	644	6,066	154	6,220

### 1994年檢品統計資料

內容 科室	輸入				抜き取り				委託				統計		
	保留	合格	不合格	合計	保留	合格	不合格	合計	保留	合格	不合格	合計	完成	保留	合計
化学一室	0	388	3	393	1	350	19	370	0	18	3	21	769	1	770
化学二室	0	0	0	0	0	333	40	373	0	13	1	14	387	0	387
生化室	0	57	0	57	2	111	7	120	0	5	0	5	180	2	182
抗生素	0	112	7	119	0	283	38	321	0	24	7	31	471	0	471
中藥室	0	41	3	45	7	1,183	227	1,417	0	84	28	112	21	0	21
藥理室	0	0	0	0	0	6	1	7	0	13	1	14	1,566	8	1,574
合計	0	598	13	620	10	2,266	332	2,608	0	157	40	197	3,394	11	3,405

### 1995年檢品統計資料

內容 科室	輸入				抜き取り				委託				統計		
	保留	合格	不合格	合計	保留	合格	不合格	合計	保留	合格	不合格	合計	完成	保留	合計
化学一室	0	899	0	899	5	226	23	254	0	47	2	49	667	5	672
化学二室	0	0	0	0	3	241	29	273	6	84	7	97	381	9	370
生化室	0	29	0	29	11	99	15	125	0	6	2	8	151	11	162
抗生素	0	55	0	55	28	202	7	237	1	58	9	68	352	8	360
中藥室	0	53	0	53	7	616	163	786	2	56	15	73	903	9	912
藥理室	0	0	0	0	0	12	0	12	0	10	1	11	23	0	23
合計	0	1,036	0	1,036	54	1,398	237	1,687	9	261	36	308	2,457	42	2,499

### 1996年檢品統計資料

內容 科室	輸入				抜き取り				委託				統計		
	保留	合格	不合格	合計	保留	合格	不合格	合計	保留	合格	不合格	合計	完成	保留	合計
化学一室	0	574	1	575	0	266	21	287	1	83	9	93	954	1	955
化学二室	0	0	0	0	1	309	17	327	0	60	9	69	395	1	396
生化室	0	132	0	132	0	65	13	78	0	20	5	25	235	0	235
抗生素	0	73	0	73	2	290	56	348	0	46	7	53	472	2	474
中藥室	1	51	0	52	2	686	114	802	3	320	57	380	1,228	6	1,234
藥理室	0	0	0	0	0	3	1	4	0	8	3	11	15	0	15
合計	1	830	1	832	5	1,619	222	1,846	4	537	90	631	3,299	10	3,309

### 1997年檢品統計資料

內容 科室	輸入				抜き取り				委託				統計		
	保留	合格	不合格	合計	保留	合格	不合格	合計	保留	合格	不合格	合計	完成	保留	合計
化学一室	0	660	0	660	0	301	10	311	0	260	11	271	1,242	0	1,242
化学二室	0	0	0	0	0	202	9	208	0	318	19	337	545	0	545
生化室	0	356	0	356	0	89	1	90	0	111	8	119	545	0	545
抗生素	0	192	0	192	0	318	32	350	0	155	19	174	716	0	716
中藥室	0	40	2	42	0	354	92	456	0	1,108	116	1,224	1,722	0	1,722
藥理室	0	0	0	0	0	50	0	50	0	5	0	5	55	0	55
合計	0	1,248	2	1,250	0	1,304	141	1,445	0	1,957	173	2,130	4,825	0	4,825

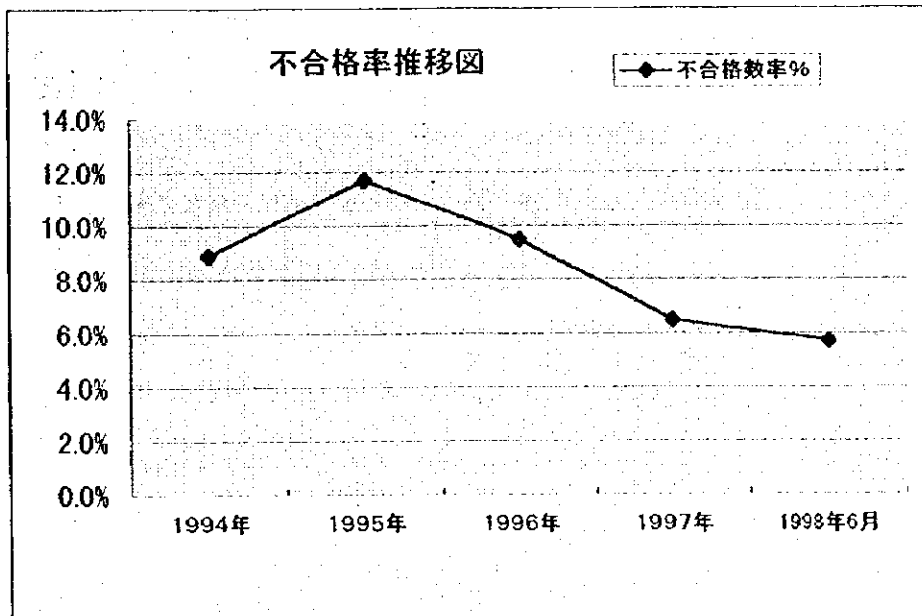
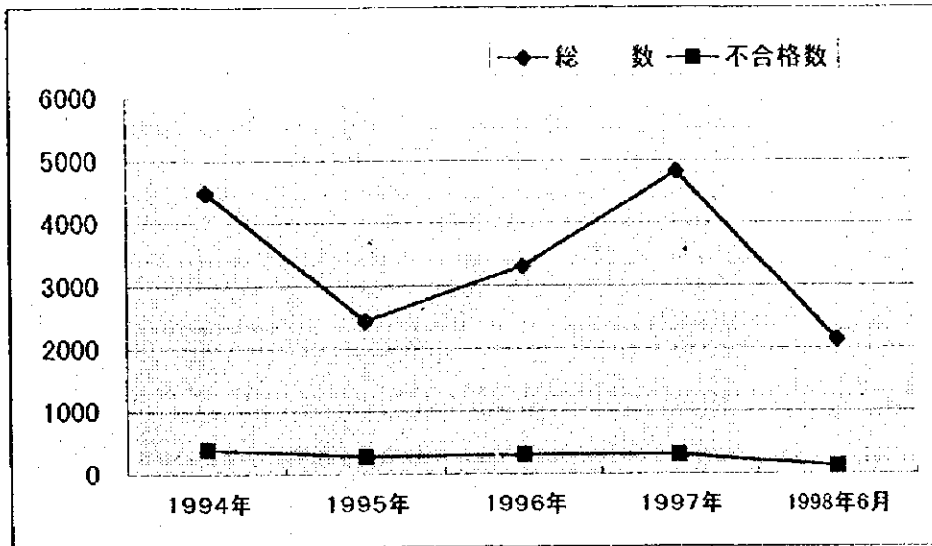
### 天津市藥品檢查所檢品統計資料

1998年1月-6月檢品統計資料

內容 科室	輸入				樣品取回				委託				總計		
	保留	合格	不合格	合計	保留	合格	不合格	合計	保留	合格	不合格	合計	完成	保留	合計
化學一室	6	292	1	299	4	98	4	106	28	88	7	121	490	38	526
化學二室	0	0	0	0	7	74	5	86	5	22	1	28	102	12	114
生化室	33	190	1	224	2	30	0	32	12	49	2	63	272	47	319
抗生素	0	113	0	113	38	93	6	137	7	102	16	125	330	45	375
中藥室	1	9	0	10	47	172	30	249	65	387	47	499	645	113	758
藥理室	0	0	0	0	1	27	2	30	1	11	0	12	40	2	42
合計	40	604	2	646	99	494	47	640	118	659	73	848	1,879	255	2,134

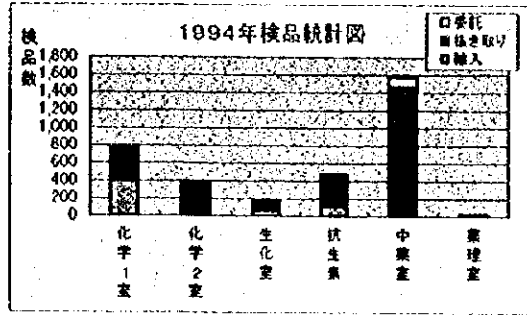
### 検査薬品不合格状況

	1994年	1995年	1996年	1997年	1998年6月
総数	4499	2451	3309	4825	2134
不合格数	399	287	313	316	122
不合格数率%	8.9%	11.7%	9.5%	6.5%	5.7%



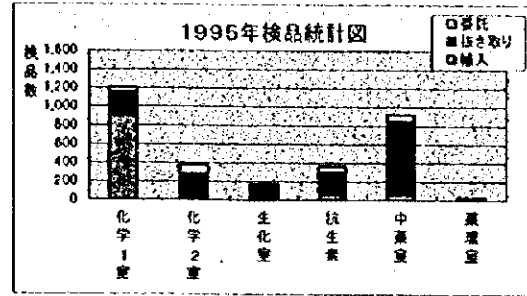
1994年検品統計資料

	輸入	抜き取り	委託	合計
化学1室	399	370	21	790
化学2室	0	373	14	387
生化室	57	120	5	182
抗生室	119	321	31	471
中薬室	45	1,417	112	1,574
薬理室	0	7	14	21
合計	620	2,608	197	3,425



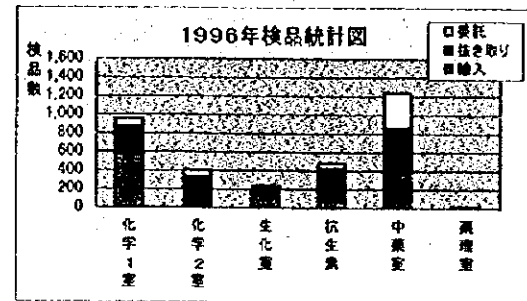
1995年検品統計資料

	輸入	抜き取り	委託	合計
化学1室	899	254	49	1,202
化学2室	0	273	97	370
生化室	29	125	8	162
抗生室	53	237	68	360
中薬室	53	786	73	912
薬理室	0	12	11	23
合計	1,036	1,687	306	3,029



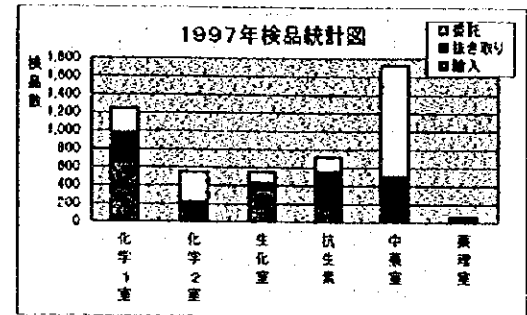
1996年検品統計資料

	輸入	抜き取り	委託	合計
化学1室	575	287	93	955
化学2室	0	327	69	396
生化室	132	78	25	235
抗生室	73	348	53	474
中薬室	52	802	380	1,234
薬理室	0	4	11	15
合計	832	1,846	631	3,309



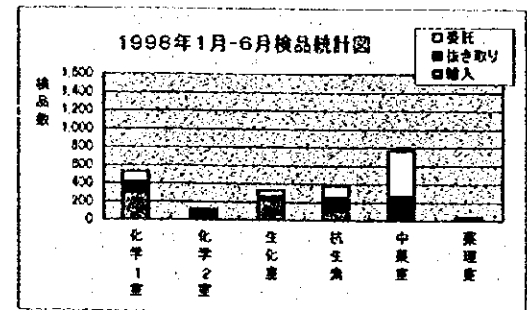
1997年検品統計資料

	輸入	抜き取り	委託	合計
化学1室	660	311	271	1,242
化学2室	0	208	337	545
生化室	356	70	119	545
抗生室	192	350	174	716
中薬室	42	456	1,224	1,722
薬理室	0	50	5	55
合計	1,250	1,445	2,130	4,825



1998年1月-6月検品統計資料

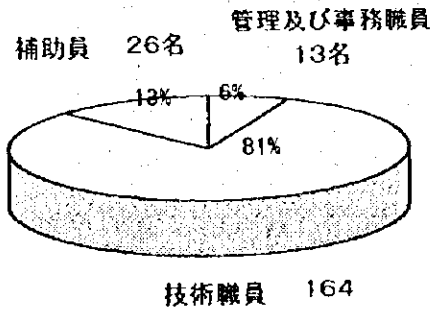
	輸入	抜き取り	委託	合計
化学1室	299	106	121	526
化学2室	0	86	28	114
生化室	224	32	63	319
抗生室	113	137	125	375
中薬室	10	249	499	758
薬理室	0	30	12	42
合計	646	640	848	2,134



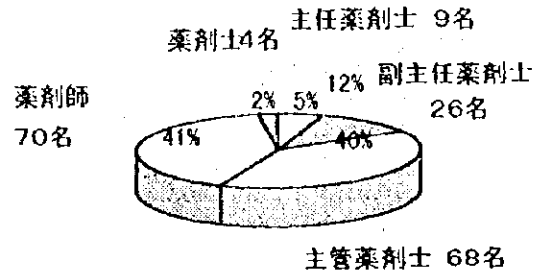
# 検査所職員資料

98年7月1日現在

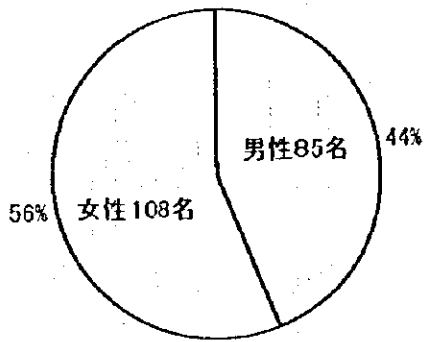
(1) 職員数及び職員分類表



(2) 技術職員職種統計

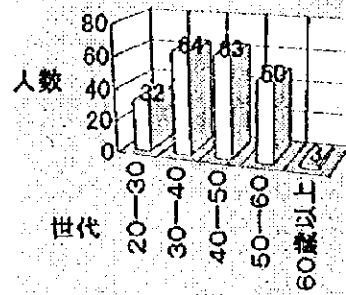


(4) 職員男女別統計



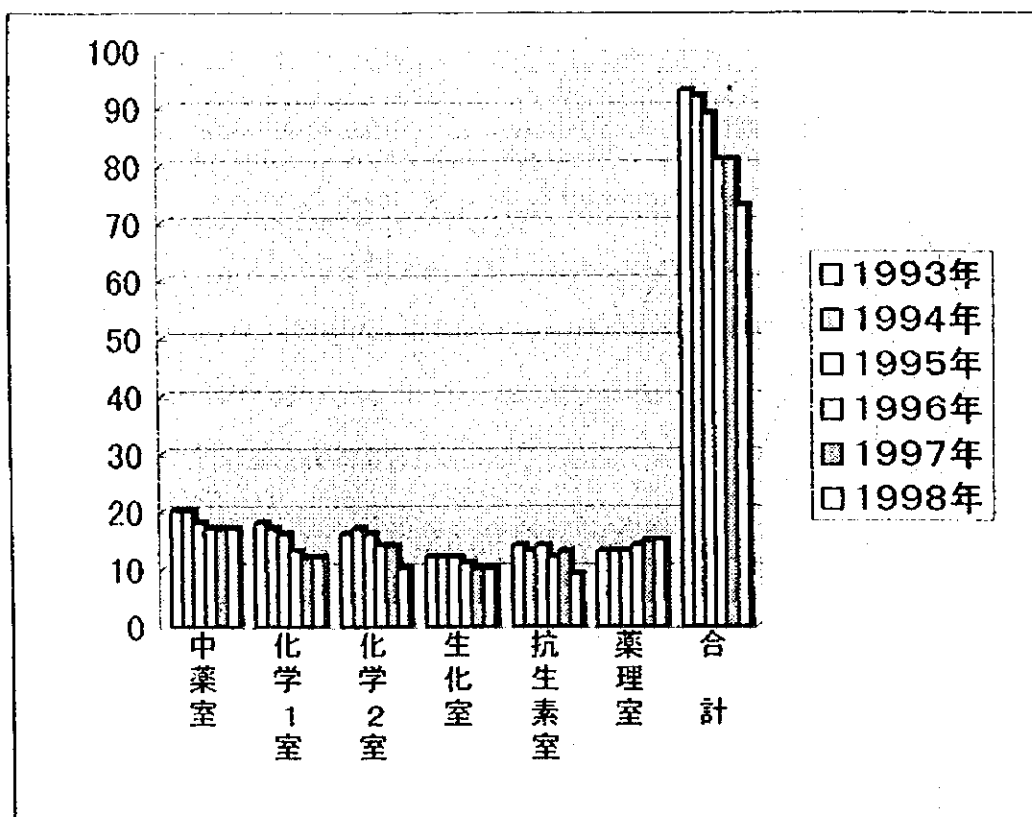
(3) 職員年齢別統計

□人数



### 検査科室別職員数推移状況

	1993年	1994年	1995年	1996年	1997年	1998年
中薬室	20	20	18	17	17	17
化学1室	18	17	16	13	12	12
化学2室	16	17	16	14	14	10
生化室	12	12	12	11	10	10
抗生室	14	13	14	12	13	9
薬理室	13	13	13	14	15	15
合計	93	92	89	81	81	73



- ※ 縦軸は人数である。
- ※ 各科室技術職員数は減少傾向にある。薬理室の増加は動物実験室の改築によるものである。









JICA